

## はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	はままつ映画祭「ハママツ・シネマ・ワークショップ 2014」プロジェクト		
事業名	はままつ映画祭「ハママツ・シネマ・ワークショップ 2014」		
実施年月日	平成 26 年 11 月 24 日（土）～28 日（金）・29 日（土）・30（日）		
実施場所	木下恵介記念館・鴨江アートセンター・シネマイラ	実施回数	7 日間 1 回
入場料	基本的に有料 ※一部無料イベント（展示など）もあり		
事業内容	<p>1-17</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●全国からテーマ（2014 年テーマ「スタート」）に沿った映像作品を募集。選考の上、入選作品を浜松市内の施設（木下恵介記念館・浜松市鴨江アートセンター）にて上映。</li> <li>●プロの映画監督や映像関係者を招聘しての講評会や映画づくりの講演会の開催。</li> <li>●浜松市を映画のロケーション地として、誘致するための活動。</li> <li>●他都市の映画祭や団体と当映画祭との情報交換（資料展示など）を行い、浜松の映像文化の PR、発信をおこなっていく。</li> </ul>		
波及効果	<p>①新たな文化の創造 昨今、テレビ・インターネットなど新たな媒体の登場により、映画を鑑賞する機会は格段に減りつつあります。一方、映像機器の進化や低価格化により、専門でなくとも容易に映像を制作できる環境が整いつつあります。今後、映画を「観る」だけでなく、「創って」楽しむ人口の増加も予想されます。このような時代の趨勢を踏まえ、個人が制作した映像作品を公に発表する企画は、新たな文化のひとつとして、定着するものであると考えます。</p> <p>②新たな芸術の担い手 浜松市は、昭和の名匠・木下恵介監督の出身地です。木下監督だけでなく、澤井信一郎、鈴木砂羽など数多くの映画監督や俳優などを輩出しています。しかし、映像を志す若者は、文化芸術の面に於いて多様な能力を持ちながらもその能力を活かす機会に恵まれていないのが現状です。本事業を通して、新たな文化を支える人材の育成につながると考えます。</p> <p>③アウトリーチ 地域市民に対して、新たな文化を提示します。浜松は楽器産業のみならず、浜松ホトニクスなどを代表とした、映像発祥の地でもあります。①②を踏まえ、浜松市＝「映像のまち（市）」を目標として、音楽に並ぶ新しい文化・芸術を市民に届ける（アウトリーチ）効果が期待されます。</p>		
事業費総額	820000		
助成金額	200000		